

■第 15 回北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会 開催要項

- 1 主 催 公益財団法人北海道スキー連盟
- 2 運 営 旭川スキー連盟
- 3 協 力 比布町・ぴっぷスキー場・比布スキー学校
- 4 目 的 北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会予選会の入賞者が一堂に会し、質の高い競技を通して本道ジュニアスキーヤーの技能向上・普及振興を図る。
- 5 会 期 2026 年 3 月 14 日（土）～ 15 日（日）
- 6 会 場 ぴっぷスキー場

〒078-0327 北海道上川郡比布町北 7 線 17 号 TEL 0166-85-3056

- 7 参加資格 ・ 予選会各組 6 位入賞者（但し、予選会各組参加者数が 20 名以上は 8 位、30 名以上は 12 位までとする）。
・ スポーツ傷害賠償保険に加入している者。

8 参加申込み方法

（１）エントリープラスでの申込みとする。

- ・ エントリープラス URL <https://entryplus.jp/index.html>
（別途、利用料・決済手数料がかかる。）
- ・ インターネットが使えない場合は、電話での申し込みも可能。
申込み電話番号 0466-21-9637（10:00～17:00 土日・祝日を除く）
※オペレーターに北海道スキー連盟行事申し込みであることを伝える。

（２）申込み期日

2026 年 1 月 18 日（日）～2 月 19 日（木）

（３）参加料 10,000 円

- ※別途エントリープラス利用料、決済手数料がかかる。
- ※参加料が期日までに納入（決済）されていなければエントリーが完了しないので注意すること。
- ※大会中止の場合を除き、エントリー完了後の参加料返金を行わない。

9 日 程（予定）

3 月 14 日（土）

- 8:30 公式掲示（センターハウス「スキップ」前、管理事務所前）
- 9:00 選手受付（管理事務所）
リフト運行（通常運行）
- 10:30 受付終了
※開会式は行いません。
- 12:15 選手インスペクション（コーチ・応援者可）
- 12:45 点呼（スタート地点集合）
- 13:00 競技開始
- 15:00 競技終了予定
※競技終了後、デモクリニック（予定）
- 16:00 第 1 日目競技成績仮発表（予定）

3月15日（日）

7:45 公式掲示（センターハウス「スキップ」前、管理事務所 前）

8:00 リフト運行（選手・コーチ・応援者）

8:45 選手インスペクション（コーチ・応援者可）

9:15 点呼（スタート地点集合）

9:30 競技開始競技開始

※競技終了後、デモクリニック（予定）

14:30 競技成績仮発表（公表 30 分後公式記録とします。）

15:00 表彰式

10 競技種目及びカテゴリー（部門）

（1）競技種目

① フリー（中急斜面／整地）

② 小回り（中急斜面／整地）

③ 大回り（中急斜面／整地）

※天候及び積雪状況によって競技種目を変更することがある。

（2）カテゴリー（部門）

①ジュニア（小学生）の部 男女別

②ジュニアユース（中学生）の部 男女別

③ユース（高校生）の部 男女別

11 順位の決定及び表彰順位の決定及び表彰

（1）順位の決定は総合成績とし3種目の合計得点で決定する。悪天候等により3種目が実施できない場合は組織委員会で判断する。

（2）同順位の扱いは、「総合滑降→小回り→大回り」の順で得点が高い者を順位上位とする。それでも決定しない場合は同順位する。

（3）表彰は、それぞれのカテゴリーごとに行う。

①ジュニア（小学生）の部 男女別 1位～10位

②ジュニアユース（中学生）の部 男女別 1位～10位

③ユース（高校生）の部 男女別 1位～10位

12 予選会の中止に伴う決勝大会の出場権について

やむを得ぬ事情により予選会が中止となった場合の決勝大会出場権は、他の予選会場に出場して上位入賞することを原則とするが、状況により教育本部が決定する場合がある。

尚、変更事項については、速やかにホームページ等で通知する。

13 問合せ先

技術選運営部副部長（ジュニア委員会委員長） 住吉 俊彦

※連絡先は、エントリープラスの要項に記載する。

北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会 競技規則

<用品用具の使用について>

- 1 着用するウェアは全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じ、市販品でルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）の着用は認めません。
- 2 競技中は頭部を保護するため、すべての競技種目において必ずヘルメットを着用して下さい。ヘルメットの加工や突起物を取り付けることは禁止とします。
- 3 スキーの使用台数に制限はありません。
- 4 **環境破壊や健康被害の防止の観点からフッ素成分を含むワックスの使用を禁止する。**

<得点について>

- 1 得点は、1 審判員 100 点満点とし減点法によります。
- 2 得点は、公開表示による 5 審 3 採用とします。
- 3 減点について
 - ① 斜面の 3 分の 1 以上を転倒により滑走できなかった場合は、採点不能として 1 審判当たり一律 65 点とします。
 - ② フィニッシュラインを身体のみが通過した場合、転倒前の演技の得点から、大転倒を参考に減点します。
 - ③ フィニッシュラインとは競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶラインを言い、旗門の内側と旗門の外側の間（フラッグの下）を通過した場合は、大転倒として減点します。
 - ④ 大転倒・中転倒・規制違反等については、審判長により何点減点するかを審判員に指示します。

<選手インスペクションに関して>

- 1 インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用して下さい。
- 2 各班・各種目ごとに、インスペクションを兼ねてコート整備の協力をお願いします。
- 3 コーチ・応援者についても、インスペクションを許可しコート整備の協力をお願いします。

<スタートの要領について>

- 1 選手は、各種目ともスタート地点にて点呼を受け、応答しなければなりません。
- 2 選手は、前者のスタート後、ただちにスタート位置につき準備を整えて下さい。
- 3 選手は、スタート審判の合図によりスタートして下さい。
- 4 スタートはスキーの一部がスタートポール内側を結ぶライン上に接した状態でブーツがそのラインを超えない位置から行わなければなりません。

<演技の中断に関して>

- 1 演技を中断した場合は、その位置で体制を整えて再スタートして下さい。中断が長引く場合は、競技役員の指示に従って下さい。
- 2 選手は用具が離脱した場合、競技役員の幫助を受けることができます。

- 3 やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を競技役員に告げ、速やかにコート外に移動して下さい。この場合は、当該種目の得点は0点となりますが、次の種目からの出場権は維持されます。

<フィニッシュの要領について>

- 1 フィニッシュは、競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とする。本大会においては、両スキーが外れても身体がフィニッシュラインを通過することで演技終了とみなします。
- 2 フィニッシュライン通過後はスピードをコントロールし、完全停止をして下さい。

<抗議について>

- 1 抗議事項が発生した場合は、当該コートの2名のジュリー（競技副委員長・審判長）のどちらかに当該班の競技終了後5分以内に申し出るものとします。
その際、ジュリーの指示により「抗議・問い合わせ用紙」に抗議内容を記入し提出して下さい。「抗議・問い合わせ用紙」は各コートの審判団テントに用意します。

<その他>

- 1 選手は各種目演技終了後、速やかに次の種目のコートへ移動して下さい。また各種目とも競技開始前に当該コートのインスペクションを行い、その後速やかにスタート地点に集合し、点呼を受け競技開始に備えて下さい。
- 2 スキー用具等は自己管理の徹底をお願い致します。なお、競技中は一般のお客様の迷惑になりますので、指定された場所以外にはスキーや荷物を置かないようにして下さい。
- 3 組織委員会において、日程や種目、運営全般に関わる事項に変更が生じた場合は、その内容を公式掲示にて告知します。
- 4 出場選手のドローはコンピュータードローとします。
- 5 競技の途中でケガや体調不良等によりやむを得ず次の種目を欠場する場合は、大会本部または最寄りの競技役員へ申し出て下さい。
- 6 新型コロナウイルスやインフルエンザ等については、各自で感染対策に留意し参加してください。

<コーチ・保護者の皆さんへ>

- 1 スキー場内は禁煙となっておりますのでご協力をお願い致します。
- 2 今大会は将来のスキー界を担うジュニア選手の育成を目的としており、北海道スキー連盟として教育の一環という位置付けをしておりますので、競技規則を遵守し競技に臨むよう参加選手への周知をお願い申し上げます。

【本大会の出場選手の画像や映像等の配信について】

出場選手は、本大会の普及を目的として、大会中の画像や映像を各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む。）にて配信することができます。他の出場者のプライバシーを侵害したり、大会運営の妨げとなったり、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また、他の出場選手等の肖像使用や写り込みについては、自身で当該者の同意を得て下さ

い。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会における出場選手の肖像権の取り扱いについて】

本大会に出場される選手の皆様は、大会中の画像や映像が報道媒体や一般観覧者などの第三者によって、各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む）にて配信される可能性があることをご承知下さい。配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知致しますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について】

出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的としてください。また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。